（別紙4（2））

事業所名：グループホームふれあい稲荷

作成日：　令和2年　11　月 27　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	前回も意見を頂きましたが改善が出来ていませんでした。退職者はいませんが、新卒者や中途採用職員が増えましたが作業を怠っていた。	ご家族や地域の方に、職員の顔の見える化を図る。	玄関に全職員の写真をコメント付きで掲示する。また、この時期なので定期的なお便りに利用者様の写真以外に職員の紹介を載せて行きます。	6ヶ月
2	35	事業継続計画のひな形の作成が滞っている。毎回決まった避難訓練の実施は行っているが、誰もが何の役目になっても指示行動できる訓練は出来ていない。	有事の際、どの職員が出勤していても指示命令が的確に出せ、自助・共助が速やかに行えるようになる。	事業所会議では毎月防災教育を取り入れる。年2回の避難訓練、年1回の風水害訓練以外にも、プラスaで後2回は行いたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。